演題募集要項

1. 発表形式

- 1) 口述発表 1 演題 10 分（発表時間 7 分、討論時間 3 分）
- 2) PC プレゼンテーションで行います，プレゼンテーションファイルは大会開催のおよそ 1 週間前までに事前提出が必要です（方法・提出先等についてはおってご連絡致します）。なお，USB メモリー持参による当日のデータ修正は対応出来ません。
- 3) バックアップとしてプレゼンテーションファイルの入ったノートパソコンの持参をおすすめします。データは PowerPoint2007 以降で作成し，Windows・Macintosh パソコンで動作可能なものとしてください。
- 4) スライドサイズは 16：9 で作成をお願い致します。
- 5) 発表者ツールは使用できません。
- 6) 詳細は演題受理通知に「研究発表上の注意」を添付しますのでご確認ください。

2. 演題申込み資格

応募者（演者）は本学会会員・非会員を問いません。ただし，非会員（2024 度分までの会費未納者含む）は参加登録料として **2,000 円**（学生 **500 円**）必要となりますのでご注意ください。

3. 抄録の作成について

- 1) 抄録の作成にあたって演題審査の効率化のために下記リンクの「支部学術大会の抄録テンプレート」のご利用にご協力ください。
学術委員会資料 | 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 (jsrt.tokyo)
- 2) 抄録は Word ファイル形式とし，図表を使用しないで目的，方法，結果，結論（考察）に分け，800 字以内に収まるように記載してください。800 字を超える抄録は受理できません。
- 3) 所属，発表者 1 名，抄録に記載する共同研究者は 7 名以内とします。なお，発表時はこの限りではありません。

4. 演題申し込み方法

- 1) 演題申し込み前に、下記リンクの「演題応募自己チェックリスト」の Google フォームにご下記等頂き、演題に不備がないことをご確認ください。

[第 38 回東京支部秋期学術大会 演題応募自己チェックリスト \(google.com\)](#)

- 2) 申し込みは E メールでお願いします。なお、メールの件名には「東京支部・一般演題申し込み」と記載し、抄録の添付と演題応募自己チェックリストへの回答が済んでいることを明記してください。
- 3) 申し込み先：

日本放射線技術学会 東京支部連絡事務所

E-mail : tokyobukai-adm@umin.ac.jp

- 4) メールに抄録を添付し、別に以下の項目について記載してください。
 - ① 発表区分 (1：一般撮影 2：CT 3：MRI 4：血管撮影 5：核医学 6：放射線治療 7：超音波 8：管理・防護計測 9：その他)
 - ② 演題名
 - ③ 発表者名と会員番号 注) 発表者名には必ずふりがなを記載してください。
 - ④ 連絡先：所属、住所、氏名、電話番号、メールアドレス

5. 演題申込に関する注意

- 1) 演題名には企業名および商品名を入れないでください。
- 2) 臨床例およびボランティアの検討については、インフォームドコンセントを行い、施設の倫理委員会の承認を得てください。
- 3) 動物実験については、施設の動物実験規則に基づき実施してください。
- 4) 抄録の制限文字数を厳守してください。
- 5) 演題申込み後に演題名の変更はしないでください。
- 6) 演題応募前に「演題発表における研究倫理に関する注意」をご確認ください。
学術委員会資料 | 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 (jsrt.tokyo)

6. 申込み後の注意事項

- 1) 演題締め切り後、2週間以内に演題受理通知のメールが無い場合は、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。演題申込の確認をさせていただきます。
- 2) 発表しない事態や演題を取り下げた場合は、共同演者の方も含め今後の演題採択等に影響を及ぼす場合がありますので、ご注意ください。

7. 問い合わせ先

公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部連絡事務所

E-mail : tokyobukai-adm@umin.ac.jp

TEL 03-5804-2301 東京支部ホームページ <https://jsrt.tokyo/>